

R6 年度

ちどりこ 千鳥っ子のくらし

なまえ
名前 ()

学校には、みんなが安心して安全に楽しく過ごすための、きまりや心がけてほしいことがあります。よく読んで、気持ちよく生活ができるようにしましょう。

1 学校生活について (気持ちのよい生活をしよう)

- ・ 先気よく、目を見てあいさつをしましょう。
- ・ 朝、教室に入ったら、名札をつけましょう。
- ・ 予鈴が鳴ったら、教室にもどり席に座りましょう。
- ・ 廊下は静かに右側を歩きましょう。また、職員室前は、静かに通きましょう。
- ・ 自分の持ち物には、必ず名前を書きましょう。
- ・ 上靴で、中庭や外には出ません。
- ・ 職員室は、後ろのドアから「学年・組・名前・用件」を聞こえる声で言ってから入るようにしましょう。

◎ 学習用具

学習に必要な物をきちんとそろえましょう。学習に必要なものはない物は、持ってきません！

筆箱：鉛筆5～6本と赤鉛筆1本、消しゴム1個、定規1本

高学年：シャープペンシル、赤ペン1本ずつ テープのり→使用しない。

※ カラーペンは、ポスターや新聞等の作成の場合、使用してよい。

道具箱：のり1本、色鉛筆またはクーピー12色程度 (低学年はクレパス・書き方ペン)、はさみ、名前ペン【油性】

◎ 体育

- ・ 体操シャツ(白、半袖)・ハーフパンツ(黒か紺)・赤白帽子着用
- ・ 寒いときは、運動用上着(トレーナー)・長ズボンを着用してもよい。登校時とは別の物にする。
- ・ 体育館の体育では、教室で体育館シューズに履き替えて使用する。

◎ 給食

- ・ 給食前には、アルボース石けん液で手を洗いましょう。
- ・ 給食は、ナフキンを用意して清潔に心がけ、協力して準備や片付けをしましょう。
- ・ 給食当番は、エプロン、帽子、マスクを付けて行いましょう。

2 休み時間について (ゆずり合って楽しく過ごそう)

- ・ 廊下は、歩いて移動しましょう。
- ・ 天気がよい日は、運動場で、元気に遊びましょう。

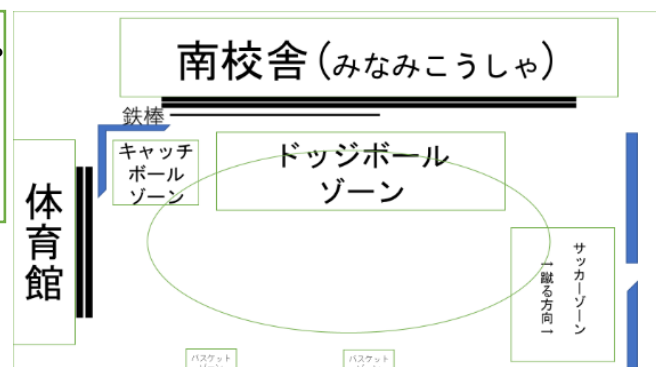
◎ 運動場のルールについて

箒：砂の上で遊びましょう。遊具は使えません。

祭旗：運動場は使えない。

3年生の土間の前(渡り廊下)は使用しません。

和室は使用してよいが、静かに利用しましょう。



◎ ボール等の貸し出しについて

- ・ ボールやフラフープを使った際には、持って行った人が必ず返しましょう。(投げて返さない)

3 登下校について (時間やルールを守ろう)

- ・ 夏場は、帽子を被って登下校をしよう。(5月頃～10月頃まで)
- ・ 防寒具は寒い日には着用してよい。(手袋、マフラーなど)ただし、校舎内では着用しません。
- ・ 分団登校は、決められた時刻に集まり安全に気をつけましょう。
- ・ 登下校時は、交通ルールを守り、家の近くの子と一緒に通学路を通りましょう。
- ・ 途中で忘れ物に気付いても取りに戻らないようにしましょう。

4 タブレットについて (ルールを守って使おう)

- ・ タブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きましょう。
- ・ タブレットは、学校生活や勉強のためだけに使しましょう。
- ・ タブレットの設定を勝手に変えてはいけません。
- ・ 家に持ち帰る時は、必ずタブレットケースに入れて、ランドセルの中にしまいましょう。
- ・ 大放課と昼放課は使いません。運動場で遊んだり、本を読んだりしましょう。
- ・ 壊れたり、なくしたりした時は、すぐに担任の先生に知らせましょう。

5 その他 (成長するための行動をしよう)

- ・ 学校のため、学級のためにできることを見つけて自分から行動しましょう。
- ・ 休み時間と授業の切りかえをしよう。
- ・ みんなで使う物を大切に、使った後は元通りに片付け、使う場所をきれいにしましょう。
- ・ 掃除は、みんなが気持ちよく生活できるように、協力して行いましょう。
- ・ ハンカチ、ティッシュは毎日忘れないようにしましょう。

6 校外の生活について (ちどりっ子として自覚をもとう)

- ・ 子どもだけで外出する場合は、必ず家の人に知らせて、日が暮れる前に帰宅しましょう。
- ・ 自転車を乗る時は、交通ルールを守り、必ずヘルメットを着用しましょう。
- ・ お金の貸し借り、おごるおごられるは絶対にしてはいけません。
- ・ 危険な場所へ行ったり、危険な遊びをしたりしてはいけません。
- ・ スマートフォンや携帯電話などは、家の人と決めたルールを守って使しましょう。
- ・ 天白川には、近付かないようにしましょう。天白川に物が落ちて、絶対に取りに行かないようにしましょう。
- ・ 子どもたちだけで、学区外へ行かないようにしましょう。

7 保護者の方へ

- ・ 遅刻や早退の際は、保護者の方が必ず送り迎えをしてください。
- ・ 遅刻、欠席は、メールでお知らせください。
- ・ スマートフォン、携帯電話を子どもが使う際は、保護者の方の管理のもと、使用させてください。